



# 研修だより

No.15

## 研究の成果 ～子どもたちの感想より～

冬休みもあっという間に終わり、3学期のスタートです。何かと忙しい3学期ですが、今年度の成果をふり振り返りながら、次年度につながる研究となるよう、日々実践を重ねていきたいですね！

さて、前号では、各ブロックでの話し合いをもとにした、これまでの研究の成果と研究部の見解をお伝えしました。今号は、公開研で授業を行った学級の子どもたちの感想から、研究の成果について考察していきます。ぜひ目を通していただければと思います。お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。

### 子どもたちの感想（一部抜粋）

交流したことが楽しかった。／順番を決めるのが楽しかった。／選ぶのが楽しかった。／自由にできて楽しかった。／みんなと意見を出し合って学習するのが楽しかった。／先生に「～をやってください。」と言われなくて、自分達だけで実験するのでいっぱいアイデアが浮かんできて「やってみたい」と思ったことをためせたのですごく面白かった。／友達がいいねと言ってくれたのが嬉しかった。／友達との交流で友達にアドバイスをもらい、「ここを変えたほうがいいよ」と言われて嬉しかった。／他の考え方も知れてよかった。／自分たちで考えて、実際にやれたことが楽しかった。／答えを見つけて発表するのが楽しい。／みんなで相談したり意見を出し合うのが楽しかった。／友達と一緒にやると一人よりも気づくことがあったり一人では気づけないことなども、友達とやることで誰かがそれに気づいてくれる。／他の授業わからないことがあったら相談するのがいいと思う。／もっとこういう授業をやりたい。／違う授業でも、自分たちで答えを探すことなども増やしてほしい。／今度は誰かがミニ先生をやって自分たちだけでやりたい。

### 「楽しかった」

子どもたちの声で一番多かったのが、「楽しかった」という感想でした。楽しかった内容としては、「(何かを) 決めたこと」「(何かを) 選んだこと」「友だちと考えたこと」「仲間と協力したこと」などが多く挙げられていました。自己選択や自己決定ができること、友だちとのかかわりが、学習意欲につながっていることがわかります。

友だちとのかかわりの中で、「いいね」と認められて嬉しかったという声も多くありました。意外なのが、「友だちにアドバイスをもらって嬉しかった」という感想も多く見られたことです。「先生にアドバイスをもらって嬉しい」という子はあまりいないのでは…と感じますが（主観ですが）、友だちにもらうアドバイスは、子どもたちが学びを進める上でとても大切なものなのかもしれません。

### 「嬉しかった」

### もっとやりたい

「他の授業でも、そのような学び方をもっとやりたい」という感想もたくさん！「時間がたりない」という声もありました。それくらい子どもたちのとってもよい学びだったのではないのでしょうか。

★15日（月）の研修は、ブロックでの指導案検討です。よろしくお願ひします(^)/